



本郷

令和5年度

札幌市立本郷小学校

学校要覧



本郷の教育

学校教育目標

- ☆豊かな知性を育てる〈知〉 進んで学ぶかしこい子
- ☆礼節の心を培う〈徳〉 礼儀正しいやさしい子
- ☆たくましい心身を養う〈体〉 最後までやりぬくじょうぶな子

目指す子ども像

自律した子ども

～自分で目標を決め行動できる子ども～

本郷のこころ

校章のこころ



校章

「本」を五つ組み合わせ星形をとったのは、北国の位置を表します。永遠の真理と共に人生行路への指針と希望を象徴する意をもつものです。中央の円は円満、強調、団結の精神を、円内の「小」は小学校を表し、桜の花びらをかたどったのは、国花さくらの優雅の美から、親愛の心を表しています。

校木のこころ



校木「いちい」

北国の風雪に耐える強さと、位階の正一位からその名がつけられたと称される清らかさと、年中緑を保つ賢さをもつこの木に子どもたちの前途を託して校木と決めました。

教職員と学級編制

校長 岡田 一伸
教頭 福岡 翼
教務主任
担任外
担任外
保健主事

外国語専科
インクルーシブ教育担当
司書教諭
養護教諭
栄養教諭
事務職員

用務員
校務助手
スクールカウンセラー
学びのサポーター
相談支援パートナー

学年	組	担任氏名	在籍
1年	1		26
	2		26
2年	1		21
	2		23
3年	1		31
	2		30

学年	組	担任氏名	在籍
4年	1		31
	2		31
5年	1		27
	2		27
6年	1		22
	2		21

学年	組	担任氏名	在籍
ひまわり	1		9
	2		12

令和5年6月1日現在 在籍数327名

本郷小学校のあゆみ

昭和 33年 初代校長 小山勝英他6名開校事務取扱発令
札幌市立本郷小学校開校
34年 校歌制定
38年 第2代校長 小松一明着任
42年 第3代校長 近藤忠雄着任
43年 開校10周年記念研究会、記念式典開催
45年 第4代校長 久守寿晴着任
50年 第5代校長 横山旦着任
51年 校木「いちい」に決定
53年 開校20周年記念研究会、記念式典開催
55年 第6代校長 木村誠着任
58年 第7代校長 水落元爾着任
62年 第8代校長 菊池哲哉着任
63年 地域開放図書館「いちい文庫」開館
平成 元年 開校30周年校舎落成記念式典、祝賀会開催
2年 第9代校長 清水徳雄着任
6年 第10代校長 佐藤誠着任
8年 第11代校長 中西映喜着任
10年 開校40周年記念児童集会
11年 第12代校長 勝崎久雄着任
12年 ひまわり学級開設
13年 第13代校長 赤坂龍志着任
16年 第14代校長 廣瀬恵子着任
20年 開校50周年記念式典、祝う会、祝賀会開催
21年 第15代校長 武田英基着任
23年 教育実践発表会
24年 第16代校長 川嶋英輝着任
27年 第17代校長 石澤優子着任
30年 開校60周年記念式典、祝う会、祝賀会開催
31年 第18代校長 佐藤浩敬着任
令和 3年 第19代校長 岡田一伸着任

PTA活動

【運営方針】

子どもの心身共に健全な育成を目的として、学校教育・家庭教育・社会教育の連携を深めると共に、会員相互の教養を高め、親睦をはかる。

※コロナ禍において、ボランティア活動を中心とした可能な活動を実施する。

事務局役員

会長	顧問	岡田 一伸 (校長)
副会長	副会長	
副会長	副会長	福岡 翼 (教頭)
書記	書記	
書記	書記	
会計	会計	
監査	監査	

教育活動

学年団
低・中・高、担任外・養護教諭・栄養教諭がチームで教育活動を進めます。

算数少数指導
3～6年生で学年を3グループに分けて授業を行い、効果的な指導をめざします。

前期終了日
前期と後期をより一層意識し、自分のめあてを明確にした生活を送るために「前期終了日」を設定します。
(4時間授業 給食後下校)

巡回清掃
全担任で他学年(他学級)の清掃指導を行い、児童を全担任で見守っていきます。また、児童も学年以外の職員との関係づくりを行うことができます。

全学年学級編制
毎年新しい友達と新しい先生とでスタートすることで「人間関係の固定化によるデメリット」を小さくしていきます。

1年生 5月の学級編制
最初の1か月間は方面別で仮の学級編制を行い、登下校の不安解消や6年間を見通した人間関係の構築をめざします。また、2人の担任が毎日入れ替わって指導を行い、学年で児童を見守っていきます。

水曜短縮日課
毎週水曜日を短縮日課にすることで、児童が放課後の時間を充実させたり、学校生活により一層よいリズムをつくり出しやすくなります。
※1～2年生:13:55下校
※3～6年生:14:45下校

4月当初の日程
始業式から1週間を短縮5時間日課(水曜日課)とすることで、児童が落ちついて新年度をスタートできるようにします。



自律した子ども

日課表
クラブ・委員会のない月曜日を5時間授業にすることで、児童の学校生活により一層よいリズムをつくりします。